

<p>産業宣教: OMC時代の一心、全心、持続の方向 (5)「薬剤師専門家」(使1:1-8)</p>	<p>聖日1部: エリコ陥落の重要な時刻表 (ヨシ6:12-21)</p>	<p>聖日2部: 天命必勝 (ヨシ10:12-15)</p>	<p>伝道学: 伝道者の生活の一心、全心、持続の方向 (5)「教会の外のキャンプ」(使3:1-12)</p>
<p><b>1. 成功した医療専門家</b> 1) 専門性 2) テオビロ 3) 手紙(書簡)</p> <p><b>2. 福音を持った医療専門家</b> 1) ルカの福音書 2) 使徒の働き</p> <p><b>3. 伝道、宣教の目を開いた医療専門家</b> 1) 使1:1-14 2) 使2:1-47 3) 使3:1-12、使8:4-8、使9:36-43、使13:1-12、使16:16-18、使19:8-20</p>	<p><b>* 序論</b> ▲イスラエル民族には、事実上、話せない悩みがあった。エリコの町を通過してこそ、カナンへ行くことができた。ところが、エリコの町は、とても大きくて強かった。エリコでイスラエル民がみんな死にそうになった。そのとき、神様がエリコを倒すから、エリコの町を回らないと言われた。今日、みなさんが人生のエリコを倒さなければならぬ。現場にも強いエリコ、倒さなければならぬ。 ▲それではエリコとは何か。国ごとに、時代ごとに、創世記3章、6章、11章の塔と町があらちにある。それなら簡単だ。すでに勝利したのだ。(創世記3:15、創世記6:14、創世記12:1-3)事実上「私」というものを下ろして、福音を握れば創世記3章の問題はなくなる。私たちに基準を置かずに契約を握れば、箱舟の契約を味わうようになる。本当に契約を握れば、アブラハムのみわがが起きるのだ。私たちの前にあるエリコが崩れるようになるのだ。 ▲エリコが崩れる時刻表がいつなのか <b>1. 神様のみことばを正確に握った時だ。</b> 1) ヨシ29、彼らの王と軍人はふるえおのっている。すでにみことばが成就するのを見た。神様が涙にくださったみことばを本当に握らなければならぬ。 2) モーセにすでにくださったみことばだ。 (1) 出3:18、彼のささげものをささげに行きなさい。わたしが、力ある手であなたとともにいる。 (2) 雲の柱、火の柱で、マナとうずらで、水がわき出る奇跡、紅海の奇跡のを起こされた。 ▲その契約を握ってエリコを倒しなさい。 <b>2. 神様のみことばを握ってエリコを回らない。</b> 1) 昔にヨシアに約束された。(ヨシア1:1-9) (1) 一生の間、あなたに立ち向かう者がいないようにする。見放さなさい。あなたを捨てない。 (2) あなたの心を強しなさい。大胆でありなさい。 (3) 右にも左にもそれではならぬ。栄えるようになる。 (4) わたしがあなたに命じたのではない(9節) 2) 契約の箱とともにエリコの町を回らない。 ▲毎日、回らない。あなたたちの口から、どんな言葉も出してはならない(10節)。最後の日に7回、回らない。 ▲回らないということは、祈りなさいということだ。みなさんが本当に神様とともにいる奥義、神様とともにいる力を見つけ出せば、エリコは崩れる。ことばは必要ない。 <b>3. 隠された宝を見つけなさい。</b> 1) 崩れたとき、物質をうらやましがるな。家畜も必要ない。 2) 遊女らハブと家族を見つけなさい。 ▲ペテロ1:9、神様の結論はたましいの救いだ。未信者がみことばを聞いて救われるのは、暗やみエリコが崩れる時刻表だ。みなさんが福音、みことばを正しく悟って祈ればエリコが崩れる。 <b>* 結論</b> ▲問題はアカンだ。物をうらやましがるにしようと言ったが、アカンという将軍が、戦争が終わって見たら、金や銀、外套があったから、これを取り集めたのだ。これを神様が叱責された。この人がなぜそうしたのだろうか。本来、そのような人だ。そのように言ったのに、変わらない。私たちは、神様のみことば、神様とともにいる福音、祈り、伝道が何かを正確に握れば、エリコは崩れる。今日、みなさんがエリコが崩れる重要な日になることをイエス様の御名で祝福します。</p>	<p><b>* 序論</b> ▲私たちは、どのようにすれば信仰生活が上手にできるのだろうか。私たちがどのようにすれば世界福音化が上手にできるのだろうか。私たちが神様のみことばについて行けば必ず勝利する。 1) イスラエルがずっと勝利をしたから、キプオン族が訪ねてきて嘘をついた。ヨシアが冷静に考えなく、キプオン族を受け入れた。 2) そのとき、周辺の国家が連合してキプオンを攻撃した。 3) それゆえ、キプオンがヨシア軍に助けられてくれと援兵を要請して助けを求めた。 <b>1. 危機天命</b> ▲いつでも危機の中に神様の大きい御声が入っている。このとき、私たちは何をしなければならぬのだろうか。 1) みことばをいかにいかにヨシアが神様のみことばを疎かにした。それを先に悟った。 2) 慢心でずっと勝利をしたので、自信が慢心に変ったのだ。これを悟ったのだ。 3) ヨシアがこれを悟って、神様の絶対計画を握った。危機の中には神様の絶対計画である天命が入っている。 (1) 私たちは失敗したが、カナンへ入るのは神様の約束だ。危機がくるとき、はやく約束の根本の中に入りなさい。 (2) 戦争をしている中で、ひょうが降ってきて、敵軍を倒し、神様が私たちとともにおられる重要なサインを与えられた。 (3) 連合軍と戦争中に、夜になったとき、ヨシアがカナンへ入らなければならぬから、太陽と月を止める祈りをした。太陽と月が止まる空前絶後の答えがきて、完全に勝利した。 <b>2. 天命必勝</b> ▲2番目に受ける答えは、天命は必ず勝利する。 1) 契約のうわさがカナンへ入った。世界へ広がった。 2) 神様がイスラエルの人々に信仰を植え付けたのだ。神様の命令は誰も変えられない。必ず勝利するようになる。 3) 12節、ヨシアは主に語り…日よ、月よ止まれ…ヨシアの祈りだ。天と地の権威を味わうのが祈りだ。 <b>3. 空前絶後-みなさんにくださった祝福が空前絶後だ。</b> 1) イスラエル民族が今、カナンへ入らなければならぬ時刻表だ。この契約を握った者に神様が空前絶後の答えをくださる。 2) 空前絶後の事件は、これからもない。 3) みなさんが空前絶後な人だ。(人物教会に一番よく仕える空前絶後の重職者にならせてください!) <b>* 結論-天命必勝の道3つ</b> 1) すべての人間と世界は同じように死んでいくので、その過去から解放されなければならぬ-創世記3章、6章、11章から解放させるキリスト! 2) 今日の天命は、すべての人に福音を聞かせることだ。 3) 未来-この福音運動は、次世代に福音が持続しなければならぬ。それで、レムナント訓練をしなければならぬ。 ▲みなさんがこの道に入れば、必ず空前絶後の答えがくるようになる。</p>	<p><b>1. 使3:1-12</b> 1) 神殿の美しの門 2) ナザレイエスの御名 3) 証人</p> <p><b>2. 使8:4-8</b> 1) 霊的問題 2) ただキリスト 3) いやし</p> <p><b>3. 使13:1-12、使16:16-18、使19:8-20</b></p> <p><b>4. 使17:1、使18:4、使19:8</b></p> <p><b>5. 使19:21、使23:11、使27:24</b></p> <p>地域(区域)教材6課:再創造の働きを成し遂げる道(IIコリ5:1-17)</p>
<p>核心: RUTC時代の一心、全心、持続の方向 (4)「ヨセフの伝道キャンプ」</p>			
<p><b>1. 先に見た三キャンプ</b> 1) 根本 2) 回復 3) 挑戦</p> <p><b>2. ヨセフの伝道キャンプ</b> 1) 創39:1-6 2) 創40:1-22 3) 創41:1-38</p> <p><b>3. 神様の絶対計画</b> 1) 創37:1-11 2) 創45:1-5</p>			<p>▲あなたは生ける神の御子キリストです。これは、信徒の最も重要な信仰告白だと言えるでしょう。キリストの福音を信じて救われた者には、再創造の働きが始まるのですが(IIコリント5:17)この事実を信じて祈るとき、私の生活とすべての現場に再創造の答えが臨むようになります。 ▲みことばを正確に握らなければなりません。神様のみことばは必ずそのまま成されるようになります。それゆえ、私たちがみことばをどれだけ正確に握るかが重要です。このみことばが希望として捕れなければなりません。IIコリント5:1に、福音を伝える私たちの働きは地のことでなく、天にある永遠なことであり、地にある希望でなく、天のことです。そして、IIコリント5:5節にそれは肉体的なものでなく、霊的なことです。 ▲みことばの希望を握ったら、これからは祈りで刻印しなければなりません。私たちに刻印されたこととあり、私たちは答えを味わうことができ、神様の奇跡を体験することができます。キリストにあって、新しい被造物として刻印されれば、再創造の働きが始まります。私たちが福音DNAで刻印されているならば、私たちの中の人が霊的に成熟するようになります。大きい答えがきてもたかぶらないで、濡れ衣を着せられて監獄に行っても揺れません。現場を生かすために、福音エリートDNAを持って学校や職場に入らなければなりません。また、福音を持った成功者のDNAを植えなければなりません。そうすれば、あらかじめ成功するようになります。ヨセフは、奴隷であったとき勝利して、ダビデは羊飼いであったとき、あらかじめ成功しました。私たちが福音の力を持って世の中に出て行けば、世の中を生かす準備が完成されたのです。 ▲再創造の働きが起きる確実なみことばの保証があります。それは、私たちの身分と関連があるのですが、救われた私たちに聖霊が内住しておられます。(コリント3:16)そして、あらかじめ私たちの生活を導いて行かれます。(ヨハネ14:16-17)聖霊に満たされて、地の果てまで証人として生きる証をくださいます。(使徒18) ▲聖書に約束された時代ごとに現れた福音の働きが、私たちの中に刻印されれば、私と私の現場には答えとして迫ってくるようになります。(創世記3:15、出3:18、イザヤ7:14、マタイ16:16)そして、これが世の中に勝つ権威として現れるようになります。私たちの中に天の霊的なことが入力されて刻印されれば、神様が祈りの答えで天の軍勢、御使いを送って答えられるようになります。このとき、神様が準備された祝福が臨むようになります。</p>

**(1) 聖日1部(2月1日)→ ラハブの判断力 (ヨシ2:8-14)**

私の状況が絶望的で、捨てられたことと同じ状況であっても、神様を信じる信仰が何かを見せる信仰の人として呼ばれたことを感謝します。ラハブが最も危険な時期に、みことばに従って最高の選択をしたように、神様のみことばを握って勝利することができますように。信仰にあって、私の苦難があかしくなり、時代を変える重要な霊的事実と答えを伝達することができますように。聖霊のなかで神様が私にくださったみことばと信仰を握って、永遠になくならない信仰のモデルになりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

**(2) 聖日2部(2月1日)→ ヨルダンの教訓 (ヨシ3:1-6)**

未信者の成功と、信徒の失敗の理由を知って、契約の箱について福音と文化を回復しながら、礼拝を通してみことばの中で神様の御声を聞くようにしてください。契約の箱について私が行く道が神様のみことばであることを確認して、世界福音化できる信仰を回復することができますように。神様の計画を握るとともに祈りながら、信仰と福音の伝達者として、ともにする信仰を持って挑戦することができますように。私たちの次世代が正しい証拠を見るように、信仰の根をおろして、祝福と力の記念碑を伝達するようにさせてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

**3) 伝道企画チーム(2月1日)→ 地域(区域)教材5課+伝道メッセージ**

▲地域(区域)教材5課:福音にあって正しいはじまり(マタイ16:13-20)

- ①はじまりよりさらに重要なのは-私の霊的状态だ。
- ②正しいはじまり-マタイ16:13-20福音理解、マタイ28:16-20いつもともに、使徒1:1-14
- ③正しい答え-使徒2:1-47、使徒11:19-30、ローマ16:1-27

▲伝道05:重職者のはじまり

- ①世の中+肉+私を越えられる安息の時刻表(祈りの奥義-深い時間)が必要だ。神様がくださるは力を得る私の祈りの奥義を捜し出しなさい。
- ②難しい問題にあう時ごとに-神様の前に(CoramDeo)立ちなさい。そうすれば黄金漁場、死角地帯、災い地帯が見える
- ③人の前で-生きるために、自分自身のために嘘をつく人々、無気力に陥った人々、胎信者などに答えを与えて、心に抱いて祈りなさい。

**4) 駐韓海外使命者集い(2月1日)→ 問題-答え**

▲実際の人々がどんな問題を持っているのか。そこに答えを与えなければならない。

- ①根本(霊的状态)-教会に来る人々、タラップンに来る人々を理解して根本をいやしてあげなさい。現場に行けば、内面を見ていやしてあげて、答えを与えなさい
- ②基本(生活)-キリストを通して不信仰、自分の考え、錯覚に対する答えを与えなさい。(コロサイ1:20)
- ③基礎(実力)-神様がともにおられることを味わう祈りを見つけない。私の仕事、職業を持って伝道のメディアになるようにしなさい。伝道しようとするなら、他の人を配慮して理解しなさい。

**5) テキコの集い(2月1日)→ 集いシステム+聴覚障害者+文化空間**

- ①集いシステムを作りなさい-ローカル(Local)、教会の中の組織)とパラ(Para)組織、レムナントと共同体(RUTC)をどのように組むのかともに祈りなさい。
- ②私たちの教会に出席している聴覚障害者お家族の全体的な活動と身上を知らせなさい。
- ③文化空間(ミッションホーム)-聴覚障害者のための文化空間とミッションホームがなければならない。

**6) 世界大学修練会(2月2日-5日)→**

▲1講:はじまり(マタイ27:25、ルカ23:28、ヨハネ21:15-18、使徒17:1、使徒18:4、使徒19:8)

- ①先に行うこと(私を見つけない)-福音の奥義を味わう24時幸せな祈り(科学化、実用化、生活化)→ 祈りサミット(勉強、霊的サミット(世の中)、国サミット(1000年答え)→ 毎日30分だけ、答えを見つかる幸せな時間を持ちなさい
- ②再創造の答えが再創造の主役になって、世の中のリーダーとなる→ サミットの個人化、専門化、メディア化、文化化、経済化/社会化/政治化させなさい。
- ③まことの成功が何かを知っている人は、世の中を変えた→ まことの内容(創世記3章、6章、11章を防ぐこと)、まことの文化(使徒13章、16章、19章を防ぐこと)、まことの答え(ヨハネ1:12、身分と権威)
- ④結論-考えの整理(問題、困難、だめになっているのではない)+生活(規律-うつわを準備しなさい)+24時幸せを味わう祈り(定刻-いやし、24時-答え、25時-集中/深い祈り-国)

▲2講:過程-生活の色(ピリピ1:6)

- ①序論-契約を正しく握って待てば、必ず神の国が臨むようになる。神の国が臨むのを見たなら挑戦しなさい。どのようにすれば良いのか。
- ②目に見えないことに重要な答えを出しなさい-根(創世記3章、6章、11章)、結果(使徒13章、16章、19章)、暗やみ(個人-未信者状態6つ)→ 答え(使徒1:1,3,8)+初代教会はこの答えを持って世界を征服した。(使徒1:14、使徒11:19、ローマ16章)
- ③目に見えないこと-病気になる者のいやし、文化に入って行きなさい(奴隷制度、会堂制度、ミッションホーム)、政治征服(ローマでもあかししなければなりません)
- ④永遠なこと(本当に残るもの)-永遠な滅び、不信仰を防ぎなさい。永遠な答えがきます。(ヘブル11:38、マタイ16:13-20)→ コロサイ1:20 (9つのポイントを持ってしなさい)

▲3講:人生の目標(ピリピ2:13→ 方向、道、門)

- ①学業-順序だけ変えない(1000年の答えがくる)上から与えられる異なる力、異なる目を持って、毎日ただ、唯一性、サミットを味わいなさい。
  - ②職場、就職、事業-神の国的事業を見つければ、時代の答えがやってくる。
  - ③世界福音化の道を見つければ、永遠な答えを受ける→ ただ福音(マタイ16:16)、ただ力(使徒1:8)、ただ伝道(ローマ16:25-27)
  - ④結論-バランス、規律/姿勢、3つの今日、一つずつ成就、人生の作品を作りなさい。
- ▲現チーム:現場を見る目-福音エリートのモデル
- ①過去(家系、教会)-今日の祝福の現場になるようにさせなさい。
  - ②今日-未来の現場としなさい→ 10%-1%-唯一性-サミット、再創造の働き、選択をする時の基準(職業-士/証/権、政治/経済/科学/医療と関係あること、福祉/NGO/Compassion(第三国の人材)
  - ③未来-永遠に残るものとしなさい。(記念碑的祝福-計画、スケジュールを持ちなさい)

**7) 予備大学生修練会(2月5日-6日)→ 伝道弟子の出発(使徒1:8)**

▲大学は一生行かなければならない規律を決める所だ。

- ①確認-隠されたこと(はじまり-創世記3章/6章/11章、過程-使徒13章/16章/19章、結果-未信者6つ状態)+答え(使徒1:1,3,8)→ 祈りサミット/霊的サミット/国サミット、神の国についてのこと、ピリピ2:13+順序を変えて/国の事/私の学問が世界福音化する答えを握りなさい。
- ②3つすること-先んじなさい、積極的活用(教授疎通、友人、現場専門家)、未来発見(具体的、専門化、唯一性)→ これを大学で準備しなさい!
- ③再創造の目標を確かに置きなさい→ 学問習得、再解釈、再適用→ 再創造
- ④結論-常にすること(祈り-朝/昼間/夜)+3つの今日+人生作品(メディア化)

**8) 産業宣教(2月7日)→ 一心、全心、持続の3つの方向(5)-薬剤師専門家(使徒1:1-8)**

▲薬剤師、医師、専門家は-天命で、神様がくださった祝福で、伝道宣教に一番良い。

- ①成功した医療関係者-専門家+ルカ(テオピロの主治医)+テオピロに送った手紙(証し文)
- ②福音を持った医療関係者+伝道/宣教の目を開いた医療関係者ルカ-ルカ福音と使徒の働きを記録
- ③結論(薬剤師24時)-私を霊的サミットとして+心、精神、たましいを生かすサミット+伝道/宣教
- ▲質問:伝道運動(中毒者のいやし)+方向(元旦/講壇/祈りの手帳伝達者)+Compassion戦略+福音経済(弟子-地域、海外宣教、地域伝道の良い道具だ)

**9) 伝道学(2月7日)→ 一心、全心、持続の3つの方向(5)-教会の外のキャンプ(使徒3:1-12)**

▲教会の中のキャンプ+教会の外のキャンプ+文化(内面世界、宗教世界、政治世界)

**10) 核心訓練(2月7日)→ 一心、全心、持続の3つの方向(5)-ヨセフの伝道キャンプ**

- ▲最も絶望の中で、大変に勉強した人の中に大成功した人が多いヨセフ!ヨセフのはじまり-ともに(祈りサミット-1000年の答え、神の国-挑戦、世界福音化-順序)
- ①先に見た三つのキャンプ-根本、回復、挑戦!
- ②ヨセフの伝道キャンプ-ポティファルの家(軍大將)+監獄(長官)+パロ王との出会い
- ③神様の絶対計画-創世記37:1-11(世界福音化)、創世記45:1-5(総理-世界宣教)
- ④結論-祈りサミット(幸せ、感謝、謙そん)→ これが学業、事業、牧会が出てこなければならぬ。

**11) 地域(区域)教材(2月8日)→ 6課:再創造の働きを成し遂げる道(IIコリント5:1-17)**